

# ■移動図書館サービスの現状について

【資料⑧】

## (1) 町田市図書館の今後の目指す姿

- ①あらゆる市民が利用しやすい図書館
- ②子どもの読書活動を充実させる図書館
- ③地域のコミュニティ形成を支援する図書館
- ④地域の課題や社会状況の変化に対応する図書館

## (2) 町田市教育プラン2019-2023

基本方針4 生涯にわたる学習を支援する	成果指標	現状値 (2017年度)	目標値 (2023年度)
施策1 学びのきっかけとなる機会を提供する	この一年間に知識や技能を習得する機会があった市民の割合	59%	70%
施策2 学習を”広げる・深める”を支援する	学びたい知識や技能を十分に習得できている市民の割合	32%	40%
施策3 学習成果を活かす機会を充実する	この1年間に市民活動や地域活動に参加した市民の割合	45%	50%
施策4 学習を支える環境づくりを進める	本を読む市民の割合	68%	73%

## (3) 町田市における移動図書館サービスの現状

No.	現状	
	概要	データ・情報
1	移動図書館全体として、貸し出し点数が、約40%減少している	<p>■個人貸出点数（2013年度→2018年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さるびあ：75,826点→47,999点（63.3%）</li> <li>・堺：44,301点→26,461点（59.7%）</li> </ul>
2	平均来館者の、最高と最低の差は、約70人。また、巡回場所によって差が生じている。※来館者＝巡回場所に来た人を、貸出した・しないにかかわらず、目視でカウントしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均来館者の状況（2018年度）</li> <li>・最高：72.9人 最低：2.3人</li> </ul>
3	巡回ポイントによっては、小学生の年代の利用者が減少傾向にある。	資料編p20：巡回場所の総合計で7歳～12歳の延べ人数が、2016年度3,121人、2017年度2,774人、2018年度2,638人と減少している。



問題点 懸案事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書の充実や入替頻度の増加など、利用者のニーズにこたえることで、利用者を増やす策を検討すべき。（第2回）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者が少ないことを理由に定期運行を縮小するべきではない。（第2回）</li> <li>・ 図書館の集約が検討されている中、サービスポイントを減らさない工夫が必要。（第2回）</li> <li>・ 幼稚園のお迎え場所や商店街、冒険遊び場、学校、高齢者施設などへ出向くなど、定期運行のサービスポイントの工夫が必要。（第2回）</li> <li>・ 「まちとも」を実施している小学校に出向き、お話し会を実施するなど、本に親しむ機会をこちらから増やすべき。（第3回）</li> <li>・ 放課後に図書室が開いていない図書館も多い。そこに移動図書館が出向くのは有効（第3回）</li> </ul>
<p>児童の利用でも、小学校高学年の子どもは巡回時間に来られなくなってきている。</p>

(3) 町田市における移動図書館サービスの現状

No.	現状	
	概要	データ・情報
4	2週間に1回、1巡回場所に約50分間の滞在	-
5	図書館システムとオンラインで接続できていない。	-
6	移動図書館車の長期使用	2020年度 2号車：20年目 3号車：15年目 1号車：13年目
7	さるびあ発も堺発も、利用者アンケートでは、「本の品揃え」について不満が最も高い。	統計編p30：【さるびあ発】移動図書館満足度 「本の品揃え」不満68件 統計編p33：【堺発】移動図書館満足度 「本の品揃え」不満18件



問題点 懸案事項
利用できる市民に限られる。学校、幼稚園、保育園に通っている子どもは、時間帯によっては来られない。平日日中に働いている人は来られない。
利用者の読書相談や予約検索などに関する即時性に欠ける。
高額であり汎用性がないため、買い替えが難しい。車検が通らなかった場合などは、運行ができない可能性が出てくる。
2016年度のアンケート結果では、本の品揃えに対する満足度が低かった。日々、搭載図書の交換を行い、更にさるびあでは2号車と3号車を入れ替えて向かうようにしている。

## ■移動図書館サービスの検討スケジュール

回数	開催日程		検討項目 (アクションプランの項目)	検討事項	検討の流れ	
第5回	2020年度	7月2日	移動図書館サービスについて	①2019年度の振り返り ②町田市の移動図書館の現状	現状分析	
第6回		8月4日	「移動図書館の出張運行」 「移動図書館を活用した体験学習」	①町田市の移動図書館の現状 ②移動図書館のニーズと他団体における取組 ③移動図書館の課題検討		課題検討
第7回		10月21日	「移動図書館の出張運行」 「移動図書館を活用した体験学習」	①移動図書館の課題検討 ②具体的な取組について		
第8回		11月19日	「移動図書館の出張運行」 「移動図書館を活用した体験学習」	①課題解決手法について ②2021年度の具体的な取組について	取組検討	
			「移動図書館の運行や予約受け渡し場所の見直し」	①図書館サービス拠点の現状 ②図書館サービス拠点配置における課題検討		現状分析
第9回		12月13日	「移動図書館の運行や予約受け渡し場所の見直し」	①図書館遠隔地における図書館サービスの他団体事例について ②図書館サービス拠点配置における課題検討	課題検討	
第10回		2021年 1月26日	「移動図書館の運行や予約受け渡し場所の見直し」	①10年後を見据えた図書館サービス拠点の姿		
第11回		2021年度	5月	「移動図書館の運行や予約受け渡し場所の見直し」	①10年後を見据えた図書館サービス拠点の姿	
第12回			7月	移動図書館サービスについて	①これまでの議論のまとめ	

## 第３期図書館評価について

### １．図書館評価の概要

町田市立図書館では2008年6月の図書館法改正を契機として、図書館評価に取り組んでいくこととしました。改正内容に、図書館自身がその運営状況を自己点検し、改善するとともに、関係者へ積極的に情報提供を行う内容が盛り込まれたためです。

2009年度から2013年度の5カ年を第1期の計画期間とし、5年間で到達すべき目標を設定しました。また、評価項目ごとに単年度の取組目標を毎年度設定し、その達成状況を自己評価することに加えて、外部評価を図書館協議会に依頼するやり方で進めてきました。

2014年度から2018年度の第2期図書館評価は、2013年度に策定した『図書館事業計画』を元に、図書館の事業をよく表している業務と活動指標を選び、毎年の数値結果を確認することとしました。第1期と同様に、図書館協議会に外部評価を依頼しました。

### ２．第３期図書館評価の実施概要（案）

2019年度からの第3期図書館評価は、図書館事業計画を『生涯学習推進計画2019-2023』に組み込んだため、この項目を評価対象とします。

教育プランや、図書館のアクションプランともリンクしているため、町田市の図書館が、この数年間で取り組みたい項目が具体的に示されていて、目標設定もされているためです。

評価シートは生涯学習推進計画の実績報告シートを活用します。

引き続き図書館協議会による外部評価をお願いいたします。

### ３．評価スケジュール（案）

	図書館・教育委員会	第18期図書館協議会
～7月	生涯学習推進計画実績の庁内（全対象部署）とりまとめ	第5回定例会（7/2） 第3期図書館評価概要
8月	同上	第6回定例会（8/4） 外部評価の実施手順など
9月	2019年度実績を教育委員会に報告 図書館協議会に外部評価依頼	
10月	統計など資料の提供→	第7回定例会（10/21） 外部評価の実施
11月	統計など資料の提供→	第8回定例会（11/19） 外部評価の実施
12月	外部評価の報告を受領	第9回定例会（12/23） 外部評価の内容決定、図書館に報告
1月頃	図書館評価結果の公表	第10回定例会（1/26）

★評価シート案（実績欄は未定稿です）

◇・・・教育プラン重点事業					
■取組2-3 子ども読書活動の推進【◇】				図書館	
事業概要	生涯にわたって主体的に読書をする習慣を身に付けることができるよう、子ども読書活動の推進に関する全市的な取組をまとめた「第四次町田市子ども読書活動推進計画（2020年度～2024年度）」を策定・推進します。特に、子どもの読書活動に合わせた図書資料の充実とともに、小学校英語の教科化などの動向を踏まえ、外国語の絵本・児童書等を重点的に整備します。				
これまでの取組	第三次町田市子ども読書活動推進計画（2015年度～2019年度）に基づき、庁内各部署で計32の取組を実施するとともに、計画の進捗管理を「子ども読書活動推進計画推進会議」を通じて行っています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	①第四次町田市子ども読書活動推進計画の策定		第三次計画に基づく事業の実施	策定完了（2019年度）	
	②外国語の絵本・児童書の蔵書数		3,966冊	6,500冊	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	第四次計画の策定	第四次計画に基づく事業の推進 推進会議を通じた事業の進捗確認の実施			
	外国語の絵本・児童書の計画的購入・活用 利用状況等の検証				利用状況等の検証
年度目標（指標①）	第四次計画の策定完了	事業の推進進捗確認	事業の推進進捗確認	事業の推進進捗確認	事業の推進進捗確認
年度目標（指標②）	4,500冊	5,000冊	5,500冊	6,000冊	6,500冊
＜2019年度の事業実績＞					
達成状況（指標①）	B 目標を達成した				
取組状況（指標①）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第四次町田市子ども読書活動推進計画」の策定に向け、4回の策定委員会と2回の作業部会を開催しました。</li> <li>・また、2019年10月には市民意見を募集し、2020年2月に策定を完了しました。</li> </ul>				
達成状況（指標②）	A 計画以上に目標を達成した				
取組状況（指標②）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「えいごのまちだ推進事業」による英語教育の推進に合わせ、各図書館で外国語の絵本・児童書を約800冊購入し、蔵書数は約4,800冊になりました。また、中央・鶴川駅前・忠生の3館に「英語多読コーナー」を設置しました。</li> </ul>				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町田市子ども読書活動推進計画推進会議について、委員間でより活発な意見交換ができるよう、会議の運営を見直す必要があります。</li> <li>・外国語の絵本・児童書について、より効果的な選書方法の検討と英語多読コーナーの運用方法について検証する必要があります。</li> </ul>				
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定した第四次計画の推進を図るとともに、推進会議を引き続き開催し評価していただきます。</li> <li>・「英語多読コーナー」の全館設置を目指し、外国語の絵本・児童書を計画的に購入しコーナーの準備を行います。また、英語多読を定着させるために市民による多読サークルの結成を支援します。</li> </ul>				
＜外部評価＞					
外部評価者のコメント					

「町田市生涯学習推進計画」取組項目

図書館の年度事業実績（自己評価）

外部評価

◇・・・教育プラン重点事業

■取組2-3 子ども読書活動の推進【◇】 図書館

事業概要	生涯にわたって主体的に読書をする習慣を身に付けることができるよう、子ども読書活動の推進に関する全市的な取組をまとめた「第四次町田市子ども読書活動推進計画（2020年度～2024年度）」を策定・推進します。特に、子どもの読書活動に合わせた図書資料の充実とともに、小学校英語の教科化などの動向を踏まえ、外国語の絵本・児童書等を重点的に整備します。				
これまでの取組	第三次町田市子ども読書活動推進計画（2015年度～2019年度）に基づき、庁内各部署で計32の取組を実施するとともに、計画の進捗管理を「子ども読書活動推進計画推進会議」を通じて行っています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	①第四次町田市子ども読書活動推進計画の策定		第三次計画に基づく事業の実施	策定完了（2019年度）	
	②外国語の絵本・児童書の蔵書数		3,966冊	6,500冊	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	第四次計画の策定	第四次計画に基づく事業の推進 推進会議を通じた事業の進捗確認の実施			
	外国語の絵本・児童書の計画的購入・活用 利用状況等の検証				利用状況等の検証
年度目標（指標①）	第四次計画の策定完了	事業の推進進捗確認	事業の推進進捗確認	事業の推進進捗確認	事業の推進進捗確認
年度目標（指標②）	4,500冊	5,000冊	5,500冊	6,000冊	6,500冊

■取組2-4 学校図書館との連携強化【◇】 図書館

事業概要	小・中学校の学校図書館への支援や子どもの読書活動を充実させるために、図書館から学校図書館への貸出のしつみを改善するなど、支援方法を見直して、学校図書館と図書館との連携を強化します。				
これまでの取組	さるびあ図書館を拠点に、「学校図書館支援貸出」（しらべ学習等に対応して、図書館が選書を行って提供する）により、小・中学校の学校図書館へ本を車で配本するサービスを行っています。また、学校図書指導員への研修に協力しています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	①学校図書館支援貸出利用校数		35校	42校	
	②学校図書館支援貸出数		3,768冊	4,500冊	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	学校図書館支援貸出の実施				
	新たな支援内容の検討	貸出方法等の改善 新たな支援の実施			支援内容の検証
年度目標（指標①）	35校	37校	39校	40校	42校
年度目標（指標②）	3,800冊	4,080冊	4,220冊	4,360冊	4,500冊

■取組2-5 生涯学習施設の利用促進	文化財係・自由民権資料館・ 生涯学習センター・ 図書館・文学館
--------------------	---------------------------------------

事業概要	より多くの市民に生涯学習施設を知ってもらい、幅広い世代の利用につながるよう、リーフレットやホームページ、SNSを利用した情報発信のほか、各施設の相互PRをはじめ、市内外の各機関と連携したPR活動を進めます。				
これまでの取組	リーフレットやホームページ、SNSを利用した情報発信を行っています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	①連携して行うPR活動件数		4件	10件	
	②SNS発信数		219回	800回	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	新たな連携先の検討・調整	新たな連携先とのPR活動の実施	検証	検証結果に基づくPR活動の見直しと実施	
	SNSを利用した情報発信				
年度目標（指標①）	5件	6件	7件	8件	10件
年度目標（指標②）	520回	610回	670回	720回	800回

■取組2-6 読書普及事業の充実	図書館
------------------	-----

事業概要	インターネットやスマートフォンの普及により、読書量が減っていると言われていませう。小学生以下の子どもの読書のきっかけとなる事業や、中高生を対象とした図書館に足を運ぶきっかけとなるイベントを行うなど、18歳以下へ向けた取組を強化します。				
これまでの取組	小学1年生を対象に「としょかんいちねんせい*」を実施しました。小学校高学年、中学生、高校生を対象にPOP（本の紹介カード）を応募する「まちだライブ・ラリー」を実施しました。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	18歳以下の方の利用登録につながる事業数		2事業	4事業	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	事業の実施・検討	3事業実施		4事業実施	
			事業内容の検証		事業内容の検証
年度目標	2事業	3事業	3事業	4事業	4事業

\*としょかんいちねんせい：公立小学校の新1年生に引換券（兼・利用登録用紙）を配布し、図書館・文学館に引換券を持参した児童にカードケースを贈る事業。

<b>■取組2-7 シニア世代向け事業の充実</b>	図書館
----------------------------	-----

事業概要	いつでもだれでも気軽に利用できるという図書館の強みを活かし、地域の図書館で認知症予防の講座を市民と協働して実施するなど、シニア世代が住み慣れた地域でいきいきと健康に暮らしていくための取組を行います。				
これまでの取組	未実施				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	シニア世代を対象とした事業数		未実施	2事業	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	実施検討	1事業実施		2事業実施	
			事業内容の検証		事業内容の検証
年度目標	実施検討	1事業	1事業	2事業	2事業

<b>■取組2-8 障がい者サービスの充実</b>	図書館
---------------------------	-----

事業概要	通常の活字による読書が困難な人の学びのきっかけとなるよう、マルチメディアDAISY（デイジー）*の貸出を拡充するなど、より対象者を広げた障がい者サービスを行います。				
これまでの取組	視覚障がいなどで活字を読むことが困難な人、寝たきりなどで図書館への来館が困難な人へのサービスを行っています。さらに、視野狭窄などにより読書が困難な人を対象に、リーディングトラック（読書補助具）の貸出を実施しています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	通常の活字による読書が困難な人を対象とした事業数		1事業	3事業	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	事業の実施・検討	2事業実施		3事業実施	
			事業内容の検証		事業内容の検証
年度目標	1事業	2事業	2事業	3事業	3事業

\*マルチメディアDAISY（デイジー）：音声と一緒に、文字や絵、写真などを見ることができるパソコンで読む本のこと。

■取組2-9 図書館資料による情報提供機会の充実 図書館

事業概要	町田市の施策や町田市の魅力をより多くの市民にPRするために、図書資料の展示方法やPRを改善しながら、「本の特集コーナー」による情報提供機会の充実を図ります。				
これまでの取組	2015年度から町田市の施策をPRするための「本の特集コーナー」を市の各部署と連携して行っています。市の施策を市民に役立ててもらうとともに、図書館利用者を増やす取り組みのひとつとなっています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	他部署や他機関と連携した「本の特集コーナー」の実施数		19回	33回	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	改善点の洗い出し	改善案の実施	改善点の洗い出し	改善案の実施	改善点の洗い出し
年度目標	19回	26回	26回	33回	33回

■取組2-10 「町田ゆかりの作家」紹介事業の充実 文学館

事業概要	中学生を対象に町田ゆかりの作家*を紹介し、町田市への愛着をさらに持ってもらうきっかけとなるよう、パンフレット「町田の文学ガイド」を作成します。				
これまでの取組	大人向けの資料として、目録や年鑑など町田ゆかりの作家を収録にまとめています。				
活動指標					目標値（2023年度）
					作成・配布
工程表	20				2023年度
	他市事例等の調査	ゆかり作家情報の整理・調査	企画立案・編集方針の決定	原稿作成・校正作業	印刷・完成・配布
年度目標	調査完了	調査完了	編集方針の決定	原稿完成	完成・配布

対象外

\*町田ゆかりの作家：遠藤周作や森村誠一など、その生涯や作品が町田市と深く関わり、文学の分野で一定の社会的評価を受けている小説家、歌人、俳人、詩人、絵本作家、漫画家等。

■取組3-7 講座・講演会事業の充実 自由民権資料館

事業概要	より深く歴史について学びたいという市民のニーズに応えられるよう、古文書講座や町田自由民権カレッジを実施するほか、特別展・企画展に関連した講演会や講師を招いた講座・講演会等を実施します。				
これまでの取組	古文書講座、町田自由民権カレッジのほか特別講座や、特別展に関連した講演会を実施しています。				
活動指標	対象外			目標値（2023年度）	70回
工程表				2019年度	2020年度
	講座 40回				講演会70回実施
	講座・講演会の内容の検証・改善				
年度目標	40回 ※改修工事の為	60回	60回	70回	70回

■取組3-8 レファレンスサービスの充実 図書館

事業概要	市民の調査・研究を援助するレファレンスは、市民一人一人の学びを深めることができる重要なサービスです。求める資料を見つけることができるように、レファレンスサービスの充実に向けて技術の向上を図ります。さらに、レファレンス事例の公開や、インターネット情報にアクセスできる環境を整備します。				
これまでの取組	レファレンス事例をデータ化し、インターネットで公開しました。基本的な資料を案内する「パスファインダー」を作成しました。調べ物に役立つ情報をまとめた「レファレンス通信」を発行しました。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	レファレンス事例の公開件数		162件	250件	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	レファレンス事例の公開				
	レファレンス事例の点検と今後の改善方法の検討		レファレンス技術の向上のための改善プラン実施		事例の公開の振り返り
年度目標	190件	205件	220件	235件	250件

■取組4-3 地域で活動するボランティアの養成・支援【◇】	図書館
-------------------------------	-----

事業概要	おはなし会などの本にかかわる活動がより活発に行われるよう、地域や学校で活動するボランティアを養成するとともに、ボランティアが行うおはなし会の開催を支援します。				
これまでの取組	各図書館でのおはなし会については、ボランティア入門講座を行っておはなし会の担い手を育成し、職員とボランティアが協力して、おはなし会を実施しています。				
活動指標	指標	現状値（2017年度）		目標値（2023年度）	
	①地域で活動するボランティア向け講座の開催回数	1回		3回	
	②地域で活動するボランティア向け講座への参加者数	26人		90人	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	ボランティア向け講座の実施、内容の検証・改善				
	新たな支援方法の検討		新たな支援の実施		
年度目標（指標①）	1回	1回	2回	2回	3回
年度目標（指標②）	30人	30人	60人	60人	90人

■取組4-4 学習成果の発表機会の支援	生涯学習センター
---------------------	----------

事業概要	生涯学習センターを拠点として活動している市民団体や、町田市及び近隣地域で活動する学生団体が、より多くの人に日頃の活動の成果を発表できる機会を提供します。				
これまでの取組	日頃の活動の成果を発表する「生涯学習センターまつり」、「学生活動報告会」を開催しています。				
活動指標	①生涯	現状値（2017年度）		目標値（2023年度）	
	②学	58団体 (2,500人)		11団体	
	201	202	202	2023年度	2023年度
工程表	学生活動報告会の実施（参加学生団体への支援・内容検討）				
	新たな支援内容の検討	新たな支援に向けた調整	新たな支援の実施		検証
	年度目標（指標①）	54団体 (2,230人)	55団体 (2,300人)	56団体 (2,370人)	57団体 (2,430人)
年度目標（指標②）	10団体	10団体	10団体	11団体	11団体

■取組4-7 図書館運営の地域協働化の促進 図書館

事業概要	市民の学習を支える図書館活動を市民参画・協働でこれまで以上に進めることができるよう、図書館で活躍するボランティアの活動分野を拡げていきます。				
これまでの取組	児童サービスの「おはなし会ボランティア」、障がい者サービスの「宅配ボランティア」・「音訳ボランティア」・「点訳ボランティア」・「対面朗読ボランティア」で市民ボランティアが活動しています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	ボランティア活動分野の拡大		5分野	7分野	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	5分野	6分野		7分野	
	拡大に向けた検討				
年度目標	5分野	6分野	6分野	7分野	7分野

■取組4-8 市民の文学活動への支援 文学館

事業概要	多くの市民が文学の楽しみを知り、市民同士の交流が広がるよう、市民の活動の自発性を尊重しながら、その学習成果や文学的知識、技能、表現力などを還元できる機会をつくります。				
これまでの取組	読み語り実行委員会との朗読会、紙芝居サークルとの紙芝居上演会、幼児向けおはなし会などを協働で実施しています。				
活動指標				目標値（2023年度）	
				7団体	
工程表	2019年度			2022年度	2023年度
	対象外				
	事業内容の検証		検証を踏まえた新たな事業の実施		
年度目標	6団体	6団体	6団体	7団体	7団体

■取組5-1 支援が必要な人への学習機会の提供【◇】	生涯学習センター
----------------------------	----------

事業概要	外国人居住者、障がい者、ひきこもり当事者など文字の読み書きや基礎学力の学び直しを求める人の学習機会を保障するため、学習に関するニーズ調査を行い関係機関と連携して学習機会を提供します。				
これまでの取組	障がい者を対象とした「障がい者青年学級」、ひきこもり当事者を対象とした居場所事業などを実施しています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	①多文化共生	②社会的困難を抱える人		3事業	5事業
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	参加者アンケート等によるニーズ調査・事業内容への反映			調査でのニーズ把握	新たな事業の実施
年度目標（指標①）	1事業	2事業	2事業	3事業	3事業
年度目標（指標②）	3事業	4事業	4事業	5事業	5事業

\*多文化共生：国籍や民族などが異なる人々が、文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、ともに生きていくこと。

■取組5-2 本と出会う場所の創出【◇】	図書館
----------------------	-----

事業概要	町田市には大学図書館や地域文庫、まちライブラリー*など本に触れることができる施設が各地域にあります。これらの施設と図書館が連携して読書活動を推進する取組を進めるとともに、これらの施設の情報を集約した読書マップを作成します。				
これまでの取組	市民が利用可能な大学図書館やおはなし会を実施している団体の情報を収集し、図書館ホームページに掲載しています。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	①読書活動推進にかかる連携施設数	②読書マップの作成	20か所	未実施	25か所 作成・公開（2020年度）
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	本に触れることができる施設の把握	マップの作成・公開		マップの更新	
年度目標（指標①）	21か所	22か所	23か所	24か所	25か所
年度目標（指標②）	施設の把握	作成・公開	検証	更新	検証

\*まちライブラリー：47ページのコラム「まちライブラリーとは？」を参照。

<b>■取組5-5 図書館利用者の利便性の向上</b>	図書館
-----------------------------	-----

事業概要	インターネットやスマートフォンの普及、書籍のデジタル化により市民の読書スタイルは多様化しています。図書館に来館しなくても市民が読書をする機会が増えるよう、電子書籍の導入を目指します。				
これまでの取組	未実施				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	電子書籍サービスの導入		未実施	実施	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	先進事例の研究調査・ 補助金の調査・ 民間活力手法導入検討		導入のための仕様作成と 実施に向けた準備		実施
年度目標	調査	検討	仕様作成	実施準備	実施

<b>■取組5-6 地域資料の活用の推進</b>	図書館
--------------------------	-----

事業概要	現在、紙の媒体で管理されている地域資料は、地域活動を行っていく上で重要な資料です。これらを積極的に活用できるよう、これまで蓄積してきた地域資料のデジタルアーカイブ*化を進めます。				
これまでの取組	未実施				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	地域資料のデジタルアーカイブ化の推進		未実施	実施	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	地域資料 活用のための 計画作成	デジタル化 対象資料の 整理	イメージデータの作成		段階的な 公開
年度目標	検討	整理	データ作成	データ作成	実施

\*デジタルアーカイブ：電子図書館をはじめ、作品、文化財その他の情報をデジタル化して収集・保存・公開する活動や場の総称。

■取組5-7 市民のニーズに合った図書館事業の実施 図書館

事業概要	図書館全館で利用者アンケート調査を実施し、図書館利用者のニーズを把握して、図書館サービスの改善に役立てます。				
これまでの取組	図書館全館での利用者アンケートを2009年度から3回実施しました。				
活動指標	指標		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	図書館利用者アンケートの実施		未実施	実施	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	アンケート実施準備	アンケート実施と公表	事業の評価と改善		次期アンケート実施準備
年度目標	検討	実施	活用	活用	検討

■取組5-8 町田の文学の継承 文学館

事業概要	継続的に収集してきた町田市の文学的財産である町田ゆかりの作家の貴重な資料を、適切に整理・保存・研究し、研究の成果を広く市民が利用できるよう公開します。また、これまでに蓄積した情報や資料を継承していくための図録や目録等を作成します。				
これまでの取組	町田ゆかりの作家の資料を収集・保存・研究し、公開しています。毎年、展覧会の成果をまとめた図録を作成しています。				
活動指標	①		現状値（2017年度）	目標値（2023年度）	
	②図録		未実施	年4回 2件	
工程表	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	公開（試行）調査	検証・調査	公開・調査		
	図録等の刊行（年1件）				
			目録等の企画・検討	図録等の刊行（年2件）	
年度目標（指標①）	公開（試行）	検証	公開（年2回）	公開（年2回）	公開（年4回）
年度目標（指標②）	1件	1件	1件	2件	2件

対象外

# 鶴川駅前図書館のさらなるサービス向上のために



## みなさまのご意見をお聞かせください。

町田市では、未来に向けた図書館サービスをつくりだす、「アクションプラン」を展開しています。

その取組の1つとして、市民のみなさまに喜ばれる図書館サービスの実現に向けて、民間事業者の力を取り入れる「指定管理者制度」の導入を、鶴川駅前図書館で進めたいと考えています。

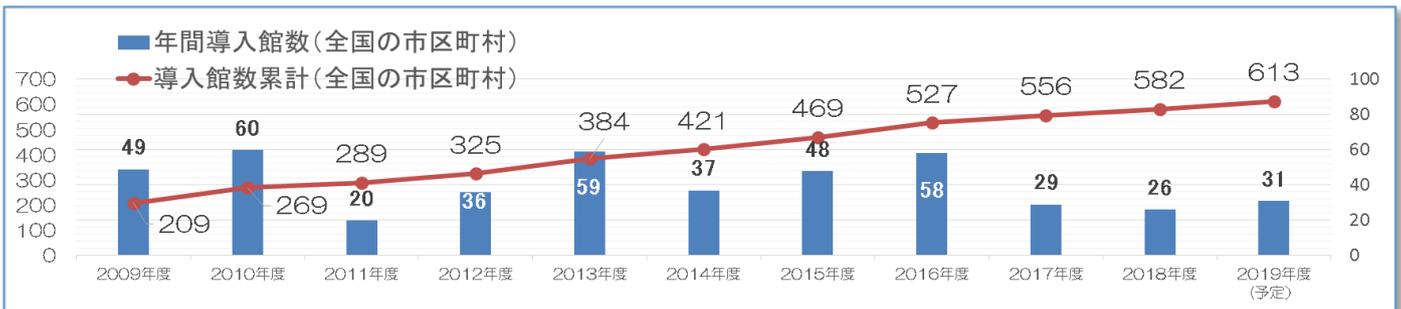
より良い制度導入にするため、みなさまのご意見を是非お聞かせください。

### 指定管理者制度とは・・・？

公の施設の管理運営を民間事業者などに委任する制度のことです。民間事業者が持つノウハウを活用して、住民サービスの向上や経費節減などを図ることを目的としています。

(東京都23区・26市の図書館では、2019年度時点で約40%の図書館で導入されていて、全国的にも導入館が年々増えています。)

### 「指定管理者制度」を導入した図書館の推移（全国）



※2019年4月1日現在、全国の市区町村立図書館の総数は3,226館

## 指定管理者制度の導入により、次のことが期待できます。

### 図書資料の充実

効率的な運営による、経費節減効果で、図書の充実への期待。

### 開館日時の拡大

民間事業者の運営ノウハウにより、現在より開館日時が拡大できる期待。

### 新たなサービス

民間事業者の提案による、新しいサービス導入の期待。

#### 市内の指定管理者制度導入施設の一例

学童保育クラブ  
デイサービス（通所介護施設）  
南町田グランベリーパーク内の鶴間公園  
和光大学ポプリホール鶴川 など

#### 指定管理者制度導入図書館の一例

文化創造拠点シリウス（大和市）  
武蔵野プレイス（武蔵野市）  
立川市の地域図書館8館（立川市）  
山内図書館（横浜市）  
など

ご存じでしたか？



## 指定管理者制度はどんな制度なの？



たどくん

指定管理者制度を導入するとどんな良いことがあるの？

導入した多くの図書館で、開館時間の延長や開館日の増加など、より便利になる取組が実現しているよ。



よむほん



民間事業者が図書館を管理運営することで、サービスが悪くなったりしないの？

サービスの水準を示して民間事業者に管理運営してもらうから、今までのサービスは維持してもらうし、新しいサービスの提案もしてもらうよ。



指定管理者制度を導入した後、再度、自治体の管理運営に戻している図書館はあるの？

再度、自治体の管理運営に戻した図書館は、17館あるよ。割合でいうと約2.7%の図書館で、市町村合併や事業者の応募がなかったことなどが理由だよ。



## 町田市の図書館がすすめている「アクションプラン」って？

～未来に向けた図書館サービスをつくりだす「アクションプラン」～

### 未来に向けた図書館サービス

- 電子書籍サービスの導入
- 地域資料のデジタルアーカイブ化
- 通常の活字での読書が困難な方へ向けたサービスの充実
- 近隣自治体と相互利用の拡大
- 「えいごのまちだ」の推進
- 開館日・開館時間の拡大
- 学校図書館支援の充実

など25の取組を展開します。



### 効率的・効果的な運営

- 民間活力の導入
- ICTの導入
- サービス拠点の適正配置



町田市立図書館（鶴川駅前図書館）  
町田市能ヶ谷1-2-1  
和光大学ポプリホール鶴川2階  
電話：042-737-0263



Q. 7 鶴川駅前図書館を民間事業者が管理運営することに、不安なことはありますか。（複数回答可）

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 特になし                  | 5. 事業者が代わり、サービスが変わること |
| 2. 職員の知識や経験が不足すること       | 6. わからない              |
| 3. 個人情報適切に扱われないこと        | 7. その他( )             |
| 4. 不要な資料を購入されてしまう恐れがあること |                       |

以下の項目は、あなた自身のことについてお聞きいたします。

アンケートの統計に使用させていただきますので、ご協力をお願いします。

Q. 8 性別

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 女性 | 2. 男性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

Q. 9 年代

- |        |        |        |          |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 10代 | 3. 30代 | 5. 50代 | 7. 70代以上 |
| 2. 20代 | 4. 40代 | 6. 60代 |          |

Q. 10 ご職業等

- |            |          |           |
|------------|----------|-----------|
| 1. 自営業     | 3. 学生    | 5. 無職     |
| 2. 会社員・公務員 | 4. 主婦・主夫 | 6. その他( ) |

Q. 11 お住まいや町田市立図書館との関係

1. 町田市内・在住
2. 相互利用可能な近隣市に在住  
( 相模原、川崎、大和、八王子、府中、調布、日野、多摩、稲城 )
3. その他の地域に在住 (町田市内在勤、町田市内在学、登録はできないが利用している)

Q. 12 町田市立図書館について、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

お伺いすることは以上です。ご協力ありがとうございました。  
ご記入いただいたアンケート用紙は、指定の箱へお入れください。  
アンケートにご記入いただいた事項は、サービス向上調査集計以外の目的で使用いたしません。